

○夢中になれること

「何かストレスを抱えていて、現実逃避をするためにゲームをしている人は抜けにくくなる。」・・・ある雑誌の記事で、私が気になった言葉です。記事の内容は、「ゲームをすることは悪いことばかりではない。上手な関わり方とは・・・」というものです。

ゲームには、子どもだけでなく大人まで引きつける魅力があります。最近は専用のゲーム機等を購入しなくてもスマートフォンでできるゲームがたくさんあり、より気軽にゲームをすることができるようになりました。

ゲームは「関わるきっかけ」と「その後の振り返りができるか」がとても大切になります。コロナ禍での夏休み、家にいる時間が長くなり、新たにゲームを始めた人もいるのではないでしょうか。最初は「時間ができたから・・・」で始めたつもりが、「他にやるべきことがたくさんあるけどゲーム中は忘れていられる・・・」となってしまうと、ゲームが終わった後にも「やるべきこと」が片付いておらず、その現実から逃避するために再びゲームを始めてしまう。

ゲームと上手な関わり方をした人の中には、「ゲームに出てくる登場人物に興味を持ち、歴史が好きになった。」とか「ゲームの仕組みに興味を持ち、ゲームを作る仕事をするようになった。」という人がいます。いずれも「ゲームをすること」よりも「夢中になれること」を見つけることができたのでないでしょうか。

勉強や仕事も思考を変えれば、「ゲームと同じ」と考えられる人もいます。逆にゲームから抜けられず治療を必要とする人もいます。ゲームをした後に、「使った時間」と「得られたもの」を考えられるといいですね。

○朝礼から

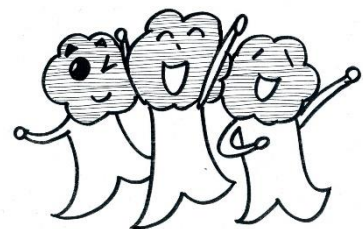
今週の朝礼は校長からお話をさせていただきました。「おおきいトンとちいさいポン」という絵本の読み聞かせを行いました。2人はそれぞれ自分の方がいいと思っていましたが、一緒に野原を歩いているうちに様々な出来事が起こります。この体験を通して、どちらもいいねという思いに変わっていきます。

現在、各学級では2学期の生活に向けて、係分担を行っています。お互いの得意なことと、苦手なことを理解して助け合って生活していきましょう。

来週の予定

※変更となる場合もあります。

月	日	曜	時間	校内行事
9	13	月	14:55	朝礼 一斉下校【9/24(金)まで】
	15	水		P T A登校指導
	16	木		資源回収
	17	金		資源回収



十東小キャラクター
がんばりの木(力、笑顔、工夫)

ホームページ更新しました！

- 冬野菜の準備
- 朝礼・理科作品表彰・校長講話
- 第1回漢字算数博士検定
- 令和3年度2学期始業式



子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

検索

または

